

1. 基本情報						
事務事業番号	02462	事務事業名	牧園みやまの森運動公園管理運営事業		担当部	
政策名	004	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			担当課	地域振興課
施策名	004	スポーツを楽しむ環境づくりの推進			担当課長	蔵元 裕治
基本事業名	003	スポーツ施設の整備			グループ	地域振興・教育G
予算科目	会計 一般会計	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 ~) 期間限定複数年度(令和 2年度 ~ 令和 6年度)			
目	10 教育費	根拠法令・条例等	霧島市体育施設設置管理条例			
	07 保健体育費	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画			
	03 社会体育施設費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価			

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
【施設】所在地:霧島市牧園町宿窪田2992番地 施設及び開館日:牧園アリーナ(平成8年)、牧園みやまの森運動場(平成5年)、牧園ゲートボール場(平成5年) 開館時間 8:30~22:00						
【指定管理者】きりしまPPP株式会社 指定期間:令和2年度~令和6年度						
【主な利用料金】牧園アリーナ(800円/時間)、牧園みやまの森運動場(220円/時間)、牧園ゲートボール場(70円/時間)						

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 2年度 (実績)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 指定施設数	施設	3	3	3	3	3
イ 指定管理者による自主事業実績数	件	6	7	4	7	7
ウ 指定管理者による自主事業利用者確保のためのPR回数	回	6	7	6	7	7

(2) 事務事業の目的							
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 2年度 (実績)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 市民	人口	人	124,367	124,181	124,882	123,908	123,639
イ							
ウ							
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標)	令和 2年度 (実績)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	96.60	90	100	90	90
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	54,962	55,000	20,160	55,000	55,000
ウ							

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。						

3. 前年度の評価表に記載した課題	
令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)	
<ul style="list-style-type: none"> 国体に向けて大規模改修を実施しているが、未改修の老朽箇所があり、利用者の安全のため、不具合箇所等は指定管理者と連携を密にし、可能な範囲で簡易修繕も情報共有して適宜改修に取組んでいく。 スポーツ庁から示された「感染拡大予防ガイドライン」に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大予防に努める。 	

4. 事業費の推移		単位	31年度 決算	2年度 当初予算	2年度 決算	3年度 当初予算	4年度 計画
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	29,229	25,880	25,919	25,673	25,623
	事業費	千円	29,229	25,880	25,919	25,673	25,623

5. 令和 2年度の実績及び成果	
(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理料実績】 ・指定管理料実績 25,919千円 【市の活動実績】 ・修繕 8件 8,639千円 ・委託 3件 537千円 ・工事請負 1件 97,700千円(総額162,800千円の内 年度繰越として) 施行内容 屋根防水・外壁塗装工事 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)年12回	・指定管理 4 期目の 1 年目。コロナ禍により前年度の利用者は 6 割大幅減となったが、指定管理者が電気契約方法の見直しなどの経営努力が見られた。 ・牧園アリーナは、大規模改修によってリニューアルしたが、施設の老朽化に伴う各設備の不具合が多数あり、例年より多くの修繕を行った。指定管理者も可能な範囲で施設の維持管理に努め、利用者の要望・苦情等にも応えた。

事務事業 番号	02462	事務 事業名	牧園みやまの森運動公園管理運営事業	担当部	
				担当課	地域振興課

6. 振返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
C 効率性	事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	本施設は、市民の健康の維持及び増進と教養の向上並びにスポーツ技術の向上を図ることを目的としており、施設を適切に管理することは市の責務である。運営・管理は指定管理者が行っており、これ以上の経費削減の余地はない。また、本市内で中核的なスポーツ施設であるため、廃止・休止は影響が大きい。本事業は、体育に関する各種事業及び健康で文化的な各種集いに施設を供するため、公平・公正・効率的な運営を行っており、総合的に適正である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善 << >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充			
	維持			レ	
(2) 令和3年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	縮小				
	休廃止(統合含む)				
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入(予算)の方向性			
(3) 令和4年度の方向性 (具体的な取組)		・国体に向けて大規模改修を実施したが、未改修の老朽箇所がある。利用者の安全のため、不具合箇所等は指定管理者と連携を密にし、関係課とも情報共有して適宜改修に取り組んでいく。 ・スポーツ庁から示された「感染拡大予防ガイドライン」に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大予防に努める。 ・各種全国大会等の開催や市民が安全に利用できるよう不具合箇所の点検などを行い、必要な整備・改修に取り組む。			

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充	
	維持		
(2) 総評	縮小		
	休廃止(統合含む)		
		皆減	縮小 維持 拡大
		コスト投入(予算)の方向性	

1. 基本情報						
事務事業番号	02463	事務事業名	牧園 B & G 海洋センター管理運営事業		担当部	
政策名	004	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			担当課	地域振興課
施策名	004	スポーツを楽しむ環境づくりの推進			グループ	地域振興・教育G
基本事業名	003	スポーツ施設の整備			内線番号	5531
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	10	教育費		単年度繰返(開始年度 ~)	
	項	07	保健体育費		期間限定複数年度(令和 2年度 ~ 令和 6年度)	
	目	03 社会体育施設費		根拠法令・条例等	霧島市牧園 B & G 海洋センターの設置及び管理に関する条例	
評価区分	標準評価	評価対象	2次評価		関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設アネジメント計画

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
【施設の概要】所在地：霧島市牧園町高千穂3 3 1 1番地1 0 施設及び開館日：牧園 B & G 海洋センター体育館(昭和55年)、牧園 B & G 海洋センタープール(昭和56年) 開館時間：体育館 8:30~22:00、プール 7月~8月開館 9:00~20:00						
【指定管理者】福地産業(株) 指定期間：令和2年度~令和6年度						
【主な利用料金】体育館(240円/時間)、プール(240円/回)						

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 指定施設数	施設	2	2	2	2
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	7	7	7	7
ウ 指定管理者による自主事業利用者確保のためのPR回数	回	7	7	7	7

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 市民	人口	人	124,367	124,181	124,882	123,908
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	88.60	80	73.30	80
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	7,450	10,000	5,571	10,000
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針 (総合計画より)						
地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。						

3. 前年度の評価表に記載した課題	
令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)	
・牧園 B & G 海洋センターは、S55 完成後、築40年で老朽化が激しく、利用者の安全な利用の確保が年々難しくなる状況にあり、また利用者も減少傾向にある。修繕には多額の予算が必要となるため、公共施設マネジメントによる計画的な施設の見直しを含め、施設の廃止する場合の手続きの調査及び施設のあり方について検討を行う。 ・スポーツ庁から示された「感染拡大予防ガイドライン」に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大予防に努める。	

4. 事業費の推移		単位	31年度 決算	2年度 当初予算	2年度 決算	3年度 当初予算	4年度 計画
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	2,622	3,834	3,631	1,424
	事業費	千円	2,622	3,834	3,631	1,424	3,834

5. 令和 2年度の実績及び成果	
(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理料実績】 ・指定管理料実績 3,632千円 【市の活動実績】 ・修繕 1件 132千円 ・施設の集約化・休館について指定管理者等と協議及び説明(指定管理料の見直し、住民説明、代替施設への案内など) ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回) 12回	・指定管理者の接遇対応は良好である。しかし、施設面で、体育館は施設の老朽化による雨漏りなどがあり、バレーボール2面の内、1面しか使用できない状況にある。プールはトイレやコインロッカー等が古く快適性に欠け、また建屋鉄骨は錆による侵食が進み、両施設とも改善要求・苦情がある。

事務事業 番号	02463	事務 事業名	牧園 B & G 海洋センター管理運営事業	担当部	
				担当課	地域振興課

6. 振返り <SEE (check)>			
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？	
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である	
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である	
	結びついていない	見直す必要がある	
B 有 効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？	
	向上する余地はかなりある	影響がある	
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある	
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない	
C 効 率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？	
	削減できない	削減できない	
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある	
	削減できる	削減できる	
D 公 平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？		
	公平・公正である		
	見直す必要がある		
総合評価判定基準		総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		C	本施設は、住民の福祉増進とたくましく豊かな人間性をもった健全な青少年を育成することを目的としており、施設を適切に管理することは市の責務である。運営・管理は指定管理者が行っているが、利用者は常連の団体が主であり、プールは繁忙期のみ利用者が多いため、運営・利用時間の見直し等で経費削減の余地がある。青少年の育成を目的としているが、海洋クラブの活動もなく、施設の老朽化もあり、利用者は減少傾向にある。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充			
		維 持			
		縮 小			
	休廃止（統合含む）	レ			
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大
コスト投入（予算）の方向性					
(2) 令和3年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	・牧園 B & G 海洋センターは、S55 完成後、築40年で老朽化が激しく、利用者の安全な利用の確保が年々難しくなる状況にあり、修繕には多額の予算が必要となる。利用者も減少傾向にあるため、指定管理協定期間の令和6年度までに施設を廃止する。 体育館については、令和3年4月1日より休館とする。 ・スポーツ庁から示された「感染拡大予防ガイドライン」に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大予防に努める。				
(3) 令和4年度の方向性 (具体的な取組)	指定管理協定期間の令和6年度までに施設を廃止する。 体育館は休館中。プールについては、年度途中で大規模な故障・修繕が発生した場合には、期間途中の休館も検討する。				

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	職・氏名	市民環境部長	本村 成明
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充			
		維 持			
		縮 小			
	休廃止（統合含む）	レ			
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大
コスト投入（予算）の方向性					
(2) 総評	体育館は令和3年度から休館としたが、隣接のプールも老朽化が著しい。安全面、利用実態等を勘案すると、施設の休廃止を検討する必要がある。				

